



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場会社名 株式会社エムジーホーム 上場取引所 東・名
 コード番号 8891 URL http://www.mghome.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)辻本 正人
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)林 邦彦 (TEL)052(212)5110
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,888	99.6	59	—	55	—	31	—
27年3月期第3四半期	1,948	—	△38	—	△51	—	△65	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 32百万円(—%) 27年3月期第3四半期 △66百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	10.92	—
27年3月期第3四半期	△26.59	—

(注) 前連結会計年度は連結初年度であり、当社の連結は逆取得であるため、前第3四半期連結累計期間は株式会社アークシユギャラリーの第3四半期累計期間及び当社の第3四半期のみの計上となります。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,258	1,482	1,482	1,482	28.0
27年3月期	4,396	1,472	1,472	1,472	33.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,470百万円 27年3月期 1,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,820	—	213	—	203	—	135	—	46.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社(社名)エムジー総合サービス株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	2,906,048株	27年3月期	2,906,048株
28年3月期3Q	36,000株	27年3月期	—株
28年3月期3Q	2,893,867株	27年3月期3Q	2,463,862株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①全般の業績概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の景気対策等の効果もあり緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

この様な経済状況のもとで、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高3,888百万円（前年同四半期比99.6%増）、営業利益59百万円、経常利益55百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益31百万円となりました。

なお、前連結会計年度は連結初年度であり、当社の連結は逆取得であるため、前第3四半期連結累計期間は株式会社アーキッシュギャラリーの第3四半期累計期間及び当社の第3四半期のみの計上となります。

②事業の種類別セグメントの業績概要

(分譲マンション事業)

マンション業界は、建築資材及び工事労務費の高止まり、プロジェクト用地の仕入価格の高騰の影響及を受け、販売価格が高騰しているなか、一般消費者の購入マインドは大きな回復を見せず、厳しい環境が継続しております。

そのような環境下、前期より繰越した完成在庫及び当期完成の新築マンション3棟を販売し、当第3四半期末までに98戸を契約し、うち72戸の売上を計上いたしました。

この結果、売上高1,929百万円と前年同四半期と比べ1,631百万円（546.1%）の増収、セグメント利益（営業利益）は175百万円となっております。

なお、分譲マンション事業の前年売上高は第3四半期会計期間のみとなっております。

(注文住宅事業)

注文住宅事業につきましては、新築12棟及び大規模改修等5件の引渡しを行っております。また、引渡し済み物件を含め、10件の工事について工事進行基準に基づき、売上を計上いたしました。

以上より、売上高1,661百万円と前年同四半期と比べ130百万円（8.5%）の増収、セグメント利益（営業利益）は86百万円と前年同四半期と比べ10百万円（14.3%）の増益となっております。

(不動産管理事業)

不動産管理事業につきましては、分譲マンション198棟4,824戸の管理及び、賃貸物件の退去に伴うリフォーム41戸、マンションの大規模修繕のコンサルタント2件などにより、セグメント売上高100百万円、セグメント利益（営業利益）695千円となっております。

(賃貸事業)

賃貸住宅事業につきましては、当社にて17戸のマンション、株式会社アーキッシュギャラリーにおいて5戸のマンションと1棟の戸建及び借地1筆、エムジー総合サービス株式会社において土地1筆他を事業に供しております。

その結果、売上高38百万円と前年同四半期と比べ17百万円（83.4%）の増収、セグメント利益（営業利益）は20百万円と前年同四半期と比べ8百万円（69.2%）の増益となっております。

なお、賃貸事業の前年売上高のうち当社については第3四半期会計期間のみとなっております。

(2) 財政状態に関する説明

第2四半期連結累計期間よりエムジー総合サービス株式会社が連結子会社化したことを踏まえ、以下の結果となっております。

①資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,462百万円となり、前連結会計年度末に比べ720百万円増加いたしました。これは主に売掛金が131百万円、仕掛販売用不動産が1,558百万円増加し、販売用不動産が925百万円減少したことによりです。

固定資産は1,791百万円となり、前連結会計年度末に比べ143百万円増加いたしました。これは主に土地が39百万円、のれんが44百万円増加したことによりです。

この結果、総資産は5,258百万円となり前連結会計年度末に比べ862百万円増加いたしました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,214百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が546百万円、1年以内返済長期借入金が128百万円増加し、買掛金が609百万円減少したことによります。

固定負債は、1,561百万円となり、前連結会計年度末に比べ746百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が717百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は3,776百万円となり前連結会計年度末に比べ851百万円増加いたしました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,482百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益31百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は28.0%（前連結会計年度末は33.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね当初計画どおり推移しており、平成27年5月7日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、エムジー総合サービス株式会社を取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	593,116	547,008
売掛金	55,296	186,476
販売用不動産	1,340,632	415,283
仕掛販売用不動産	696,959	2,255,344
原材料及び貯蔵品	2,334	1,738
繰延税金資産	15,440	10,000
その他	38,298	46,953
流動資産合計	2,742,079	3,462,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	818,299	819,485
土地	655,200	695,156
その他	93,541	116,906
減価償却累計額	△362,398	△392,739
有形固定資産合計	1,204,642	1,238,808
無形固定資産		
のれん	300,400	345,336
その他	3,917	6,028
無形固定資産合計	304,317	351,364
投資その他の資産	139,853	201,697
固定資産合計	1,648,813	1,791,869
繰延資産	5,639	4,266
資産合計	4,396,532	5,258,942
負債の部		
流動負債		
買掛金	883,673	273,763
1年内償還予定の社債	14,000	14,000
短期借入金	404,000	950,070
1年内返済予定の長期借入金	305,952	434,039
前受金	405,981	377,180
その他	95,428	165,391
流動負債合計	2,109,035	2,214,445
固定負債		
社債	65,000	58,000
長期借入金	670,778	1,388,648
繰延税金負債	7,095	6,032
退職給付に係る負債	54,831	54,347
その他	17,756	54,659
固定負債合計	815,461	1,561,688
負債合計	2,924,496	3,776,133

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,168,021	1,168,021
資本剰余金	165,791	165,771
利益剰余金	133,055	174,225
自己株式	—	△39,691
株主資本合計	1,466,869	1,468,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,166	1,867
その他の包括利益累計額合計	5,166	1,867
非支配株主持分	—	12,613
純資産合計	1,472,035	1,482,808
負債純資産合計	4,396,532	5,258,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,948,581	3,888,471
売上原価	1,697,119	3,306,447
売上総利益	251,462	582,023
販売費及び一般管理費		
役員報酬	17,158	38,812
給料及び手当	95,250	173,921
その他の人件費	30,167	65,902
減価償却費	3,670	5,508
租税公課	6,857	16,867
広告宣伝費	49,802	65,271
賃借料	26,406	34,635
その他	60,900	121,508
販売費及び一般管理費合計	290,215	522,427
営業利益又は営業損失(△)	△38,752	59,596
営業外収益		
受取配当金	2,290	1,405
雑収入	9,277	11,611
その他	1,285	1,055
営業外収益合計	12,852	14,072
営業外費用		
支払利息	11,024	13,944
株主優待費	13,342	—
その他	1,554	3,902
営業外費用合計	25,921	17,847
経常利益又は経常損失(△)	△51,820	55,821
特別利益		
固定資産売却益	—	997
投資有価証券売却益	981	—
特別利益合計	981	997
特別損失		
固定資産売却損	—	2,955
固定資産除却損	3	640
特別損失合計	3	3,595
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△50,843	53,222
法人税、住民税及び事業税	3,745	10,196
法人税等調整額	10,940	8,669
法人税等合計	14,685	18,865
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△65,528	34,356
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	2,756
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△65,528	31,600

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△65,528	34,356
其他有価証券評価差額金	△918	△1,867
その他の包括利益合計	△918	△1,867
四半期包括利益	△66,446	32,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△66,446	29,733
非支配株主に係る四半期包括利益	-	2,756

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株式会社アーキッシュギャラリーを取得企業とし当社を被取得企業とした株式交換の結果、当社の期首残高は存在せず、株式会社アーキッシュギャラリーの期首残高より開始しております。

単位：千円

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	0	0	0	0	0
被取得企業の期首残高	0	0	0	0	0
取得企業の期首残高	329,000	0	77,611	△35,500	371,111
株式交換による増加(注)	998,021	142,291			1,140,312
減資	△159,000	159,000			0
四半期純利益			△65,528		△65,528
配当		△100,000	△46,350		△146,350
自己株式の消却		△35,500		35,500	0
第3四半期連結会計期間末残高	1,168,021	165,791	△34,267	0	1,299,546

(注) 株式交換による増加は株式会社アーキッシュギャラリーを取得企業、当社を被取得企業としてパーチェス法を適用したことによる、被取得企業の取得原価であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	株当たりの配当 額(円)	基準日	効力発生日
平成27年6月23日 日時株主総会	普通株式	利益剰余金	11,624	4	平成27年3月31日	平成27年6月24日

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	分譲マンション事業	注文建築事業	賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	298,683	1,530,578	21,082	1,850,344	98,237	1,948,581
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	298,683	1,530,578	21,082	1,850,344	98,237	1,948,581
セグメント利益	△33,844	75,202	11,941	53,299	14,808	68,107

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	53,299
「その他」の区分の利益	14,808
全社費用(注)	△106,859
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△38,752

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計
	分譲マンション事業	注文建築事業	不動産管理事業	賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,929,978	1,661,212	100,221	38,681	3,730,093	158,147	3,888,241
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,929,978	1,661,212	100,221	38,681	3,730,093	158,147	3,888,241
セグメント利益	175,875	86,012	695	20,215	282,799	11,763	294,562

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	282,799
「その他」の区分の利益	11,763
全社費用(注)	△234,966
四半期連結損益計算書の営業利益	59,596

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、平成27年8月1日付でエムジー総合サービス株式会社(以下「総合サービス」という。)の発行済株式の80%を取得し、当社の子会社といたしました。総合サービスは当社のモアグレースマンション及びその他の不動産の管理事業を行っており、これらを「不動産管理事業」とし、報告セグメントを従来の「分譲マンション事業」、賃貸事業及び「注文建築事業」の3区分から、「分譲マンション事業」、「賃貸事業」、「注文建築事業」及び「不動産管理事業」の4区分に変更しております。